

	山梨大学 保健系分野（看護学・医療技術学、学際・特定）
学部・研究科名	医学部看護学科（第1年次：60名、第3年次：10名） 医学工学総合教育部看護学専攻（M：16名） ヒューマンヘルスケア学専攻（D：4名）
沿革・設置目的	<p>山梨医科大学医学部が設置された後、平成7年、看護学に関する教育・研究を行うことを目的とした医学部看護学科が設置された。</p> <p>昭和53年（1978年） 山梨医科大学医学部設置 <u>平成7年（1995年） 医学部看護学科設置</u> 平成11年（1999年） 大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）を設置 平成14年（2002年） 山梨医科大学と統合し、山梨大学設置 平成15年（2003年） 大学院医学工学総合教育部看護学専攻（修士課程）に改組し、ヒューマンヘルスケア学専攻（博士課程）を設置 平成16年（2004年） 国立大学法人に移行</p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学士課程では、看護技術の教材作成や下級生への講義実施等の能動型教育による看護教育力、附属病院や地域の医療機関・自治体と連携した防災トリアージ訓練等の体験実習による災害時対応能力を備えた、実践力ある看護系人材を育成する。 ○ 修士課程では、人間・健康・環境・看護について深い興味と問題意識を持ち、独創性のある研究を行い、看護の実践・研究・教育の発展に寄与できる人材を育成する。 ○ 山梨県内唯一の看護系大学院博士課程において、医学・工学等の他分野の知見を取り入れ、人間を身体・心理・社会的側面から包括的に捉え、看護・保健・医療・福祉に貢献できる研究課題の探求、ヒューマンヘルスケアにかなった実践・研究・教育方法の開発・構築を行い、特に看護系大学の教員となる人材を育成する。 ○ 看護・医療・健康等に関する公開講座や看護職を対象とした研修等を継続的に行い、山梨県及び周辺地域の地域医療に貢献し、看護に関する生涯教育を推進する。